

作成日： 2026年 4月 23日（第1.1版）

西暦 2025年 1月～2027年 3月に消化管出血に対して

内視鏡的止血術を受けられた方へ

「消化管出血に対する内視鏡止血術による止血効果の検討」への

ご協力のお願い

1 研究の概要

【研究の背景・目的】

食道、胃、小腸、大腸を消化管と言います。そこから血が出ているのを処置することを止血と言います。多くは内視鏡を使って止血しますので、それを内視鏡的止血術と言います。

消化管出血に対する内視鏡的止血術の方法は、止血機序別では、大きく高張食塩水エピネフリン溶液などによる局注法、クリップなどによる機械的止血法、止血鉗子などを用いた熱凝固法、散布法に分類され、概ね確立されています。散布法での近年の薬剤の発展は目覚ましく、COOK Hemospray 内視鏡的非吸収性止血材（Hemospray®）、非吸収性局所止血材ネクスパウダー™が保険適用となりました。散布法での止血効果を明らかにすることが重要と考えます。

【研究の対象となる方】

2025年 1月～2027年 3月の 2年間に当院を受診し、消化管出血に対して内視鏡的止血術切を受けられた患者さんを対象とします。

【研究期間】

この研究の実施を許可された日から西暦 2028年 12月 31日 日まで

ご自身またはご家族がこの研究の対象者に該当すると思われる方で、ご質問等がある場合は、「7 相談やお問合せがある場合の連絡先」へご連絡ください。また、情報をこの研究に使うてほしくない場合もご連絡ください。その時点であなたの情報を研究対象から取り除きます。ただし、研究の進捗状況によっては、あなたの情報を取り除くことができない場合があります。

この研究は、名古屋市立大学医学系研究倫理審査委員会の審査を受け承認されたうえで、研究機関の長から実施の許可を受けています。また、この研究が適正に実施されているか、継続して審査を受けます。

この委員会にかかわる規程等は、以下の Web サイトでご確認いただけます。

【名古屋市立大学病院臨床研究開発支援センター “患者の皆様へ”】

URL : <https://ncu-cr.jp/patient>

2 研究の方法

この研究では、研究対象の方の診療情報を電子カルテから収集して利用します。収集したデータを取りまとめ、解析を行います。情報は、名古屋市立大学医学部附属東部医療センターが責任を持って管理します。

3 この研究で用いるあなたの情報の内容について

この研究では 2025年1月より2027年3月までに、当院で内視鏡的止血術を受けた方の、以下の診療情報を利用します。

- 年齢
- 性別
- 病院に来られたきっかけ、今までかかった病気、現在飲んでいるお薬、検査日
- バイタル（血圧、脈拍、体温、体の酸素の状態）、意識レベル
- 血液生化学所見（ヘモグロビン濃度、尿素窒素値、クレアチニン値）、輸血の有無
- 内視鏡検査の内容、止血方法
- 再出血の有無

4 研究の実施体制

この研究は、名古屋市立大学医学部附属東部医療センターが単独で実施します。
研究責任者 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 消化器内科 林則之

5 個人情報等の取り扱いについて

あなたの情報は、氏名等の個人を特定する内容を削除し、代わりに符号をつけた状態で取り扱います。また、この研究の成果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、その際も、そこに含まれるデータがあなたのものであると特定されることはありません。

6 この研究の資金源および利益相反について

企業等の関与により研究の公正さが損なわれる可能性がある状態のことを、「利益相反」といいます。企業等から研究資金の提供を受けている場合等には、利益相反を適切に管理する必要があります。

この研究は資金を必要とせず、企業等からの資金の提供はありません。利益相反の状況については、名古屋市立大学大学院医学研究科医学研究等利益相反委員会に必要事項を申告し、適切に管理しています。

7 相談やお問合せがある場合の連絡先

この研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。また、この研究の計画について詳しくお知りになりたい場合は、研究に参加している他の方の個人情報や研究の知的財産等に影響しない範囲で、資料をお渡ししたり、お見せしたりすることが可能です。

また、この研究にあなたの情報が利用されることを希望されない場合は、電話によ

りご連絡ください。

【連絡先】

名古屋市立大学医学部附属東部医療センター消化器内科

電話番号： 052-721-7171

（対応可能な時間帯） 平日 9時から 17時まで

対応者： 林則之